

＊学校環境衛生検査を実施しました＊

健康の保持増進や学習能率を上げるためには、生活環境を整えることが必要です。学校においては、環境を健康に適したものにしよう基準が設定されており、その基準の達成状況を調査するため学校環境衛生検査をしています。

10月30日に教室内の空気・照度の検査をしました。結果をお知らせします。

検査項目	基準値	1-1 (4階)	3-5 (3階)
二酸化炭素	1500ppm 以下であることが望ましい	500	800
気流	0.5m/秒以下であることが望ましい	0.05	0.06
浮遊粉じん	0.10mg/m ³ 以下であることが望ましい	0.03	0.06
温度	17℃以上 28℃以下であることが望ましい	21.4	23.3
湿度	30%以上 80%以下であることが望ましい	40.3	37
照度	教室等の下限値は300ルクス	教室 710	教室 613
	黒板は500ルクス以上が望ましい	黒板 829	黒板 796

教室の環境について見直そう！



締め切った部屋で大勢の
人が活動をしている



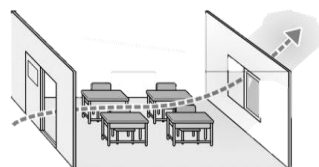
人が吐き出す二酸化炭素(CO₂)
によって空気が汚れる



息苦しくなる。頭痛や気分が
悪くなる。集中力が落ちる。

↓↓対策はこれ！！↓↓

換気（しっかり窓や扉を開ける）



<換気のポイント>

- 窓や扉を5cm～10cmぐらい、2か所開けて、空気の入口と出口をつくる。
- 空気の入口と出口は、向かい合わせや対角線上にくるようにする。
- 1時間に1回、10分くらい窓を全開にして換気する。

<学校薬剤師 杉村先生より>



換気をして空気を入れ換えると、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの予防にもなります。意識的に換気をするようにしましょう。
また、暗い環境や明るすぎる環境は、視力への影響も考えられます。曇りでも窓際はかなりまぶしいです。カーテンを使用しましょう。